

衆議院選挙・地方選挙一体に闘おう 党全県議員団会議が開催

10月30日、日本共産党全県議員団会議が大田市において開催されました。



尾村県議の報告を聞く議員団

後藤勝彦日本共産党島根県委員長が「国会がスタートし誕生した普政権は日本学術会議の問題をはじめ、核兵器禁止条約の署名を拒否するなど反動的な政権であり、次の選挙で政権交代に挑戦しよう。衆院比例中国ブロックに何としても大平よしのぶの議席を勝ち取ろう。来年1月10日に開催する演説会（県民会館大ホール）成功のため、議員は年内に3千ヶ所以上の街頭宣伝に挑戦しよう」と呼びかけました。

党議員の活動報告の中で、松江市議団と市議予定候補は、来年の選挙に向けてアンケートを4万7千枚配布し、10月30日現在368通が返送され、氏名・連絡先を記入して返送された方には、訪問し要求実現のために行動している経緯が報告されました。



松江北道路の起点、国道431号古江津坂での説明

北道路建設予定地の視察 尾村県議、田中市議らが参加

日本共産党県議団（尾村利成、大国陽介県議）は4日、松江北道路の現地視察を実施

し、田中はじめ市議、舟木健治市議予定候補、地元支部党員など計12名が参加。県からは、市川淳土木工務部長ら3名が参加し、説明しました。ソフトビジネスパークから西持田降り降り口を望む参加者は、まずソフトビジネスパークから西持田降り降り口付近を望み、全ルートを通じ、ルートにかかる住宅が9軒との説明を受けました。

最後に、尾村県議が「現地を実際に見た経験を今後の取り組みに活かそう」と呼びかけました。

楽天モバイルの無線基地局 住民世論で中止させる

【川原町】

7月末、松江市川原町内に突然コンクリート柱が建てられ、共産党持田支部の片寄直行支部長（川原町在住）の調査により、楽天モバイル株式会社が高さ15mの携帯電話無線基地局を設置することが判明。自治会長や計画地付近の世帯には、説明も了解を取る手続

きも行われませんでした。9月末、松江市の建築指導課を通じて業者の説明会が開催。「住民を軽視」「説明なしで建設するとは業者のやることではない」「電磁波の影響が心配」など住民は猛反発。10月25日、楽天モバイルは自治会に対し「十分な説明なく設置計画を進め、迷惑をかけた。無線基地局設置を中止し、コンクリート柱は今後撤去する」との連絡あり。

理の公園内であるのに、松江市の了解を得ないまま住民に説明されていたことが判明。松江市は「設置に了解しない」旨の回答を業者にしました。9月議会で党市議団も賛成して成立した「中高層建築物の建築手続き条例」は、15mを超える工作物の建設には近隣住民への説明を義務付けました。



撤去予定のコンクリート柱

今年2月の市議会で党市議団の吉議敬子市議が、八雲町日吉台で計画されていた無線基地局設置問題を取りあげました。建設計画地は松江市管

訂正
11月1日号2面「9月議会を振り返って」の「住民要望が実現した」の「◎中学生の入院費用が無料」の文中、4,000万円は9,000万円の誤りでした。訂正してお詫びします。

ずいそう

市民と共に歩んで…

アンパンマンに込められた願い

舟木けんじ



孫たちも大好きなアンパンマン。作者は戦争体験のあるやなせたかしさん69歳の時の作品です。著書『アンパンマンの遺書』でアンパンマンへの思いを初めて知りました。正義のための戦争と言われ

て戦場へ。戦争に負けたら正義と言われていたことがみんなひっくりかえった。やなせさん自慢だった弟さんは戦死。帰ってきたのは木片でした。「今も戦争している国は正義のためと戦うが、飢えている子どもたちは助けない。本当の正義とは、目の前で飢えている人に一切れのパンを差し出すことではないか」とや

なせさん。だからアンパンマンは、自分を食べさせることで飢える人を救います。どんな時も国民の命とくらしを守るために力をつくす。「国民の苦難軽減」という日本共産党立党の精神と響き合うものと感じました。孫たちからは私の名前「けんじ」と「じいさん」で「けんじいさん」と呼ばれています。平和憲法9条の改悪は絶対に許さない。「それいけアンパン」ならぬ「それいけけんじいさん」の心意気で、子どもたち、孫たちに平和な未来を手渡すため力をつくしたいと決意を新たにしています。